文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」認定



女子栄養大学大学院「履修証明プログラム」 健康寿命延伸のための食環境整備に関わる高度人材養成プログラム



Nutrition ブラッシュアップ プログラム 食環境 (Nutrition BP 食環境)

「健康寿命の延伸」は日本社会の喫緊の課題であり、国の政策の柱の1つとなっています。 現在、日本人の食料消費の約8割は加工品と外食が占めます。したがって、健康寿命延伸 のためには、外食や中食でも健康的な商品選択ができ、同時に適切な情報提供が行われる など食環境整備を積極的に行う必要があります。

そこで、女子栄養大学大学院は、食環境整備に関わる高度人材の養成をねらった講座を 新たに開設しました。

Specialist Generalist Leader ブラッシュアップ

- 健康寿命の延伸に関連した栄養学の最新情報を学び、それを現場で活用する Specialist の資質をブラッシュアップ!
- ◆ 多職種,他機関と連携し,効果的な事業を進めるための組織マネジメントを学修して,Generalistの資質をブラッシュアップ!
- 学んだ知識やスキルを、所属する組織の事業や活動とつなげ、現状の課題発見・改善を考えるワークショップ演習を通して、Team Leader の資質をブラッシュアップ!
- 教育課程は、栄養学の最新知識を学ぶ科目群(6 科目)、組織マネジメントを 学ぶ科目群(4 科目)、応用力形成のワークショップ演習(1 科目)で構成 (詳細は裏面に)
- 女子栄養大学大学院の第一線の教授陣と、社会の現場で活躍する実務家教員が 授業を担当. ワークショップ演習は両者のコラボによる実践的学修
- ✓ 講師と受講生の双方向型の学修を多用し、受講生同士のネットワークづくりも可能

最新の 栄養学の知識 × 課題解決力

社会人でも 学びやすい 受講環境

- 食・栄養の専門職である管理栄養士・栄養士、健康や栄養をビジネスチャンスとして 活用したい方、地域住民の健康を預かる行政職など、多彩な受講生を想定
- ✓ 欠席した場合には,大学の e-learning システムを活用して補講が可能



プログラム修了者には、学校教育法に基づく「履修証明書」を発行します.

また、本プログラム受講後に、本学大学院の修士課程に入学した場合、一部の単位を大学院正規課程 修了に必要な単位として認定することが可能です。

> 問合せ先 女子栄養大学 大学院教務課 電話 049-282-3601 http://www.eiyo.ac.jp/daigakuin/intro/brushupprogram.html

教育課程の構成と時間数

(上記の修得可能な能力とアルファベットが対応)

総時間数 135 時間

B:組織マネジメントを学ぶ科目群

麻生 幸 千葉商科大学大学院

平井友行 千葉商科大学大学院

会計ファイナンス研究科教授

会計ファイナンス研究科教授

高崎尚樹(株)ルネサンス取締役専務執行役員)

高戸良之 シダックス(株)総合研究所課長

4 科目

A: 栄養学の最新知識を学ぶ科目群 6科目

・健康・栄養政策の動向と食環境整備

武見ゆかり 女子栄養大学教授

・食事摂取基準とフレイル

上西一弘 女子栄養大学教授

・各種生活習慣病の予防・治療のガイドライン

田中 明 女子栄養大学 栄養クリニック所長 女子栄養大学教授

・周産期栄養と時間栄養学

堀江修一 女子栄養大学教授

・食事アセスメントと食事計画

石田裕美 女子栄養大学教授

・在宅医療と地域の食生活支援システム・多職種連携

宮原富士子(株)ジェンダーメディカルリサーチ 代表取締役社長

・組織の経営管理論

・ビジネスエコノミクス

・企業における健康経営論

・フードサービスにおけるマネジメント

C:応用力を修得するための演習科目

実践栄養学専門演習(多職域合同ワークショップ) 武見,石田,宮原,高戸 他

さまざまなセッティング(給食の現場、スーパーマーケット、ドラッグストアなど)で、健康的な食品・食事、及び栄養情 報の提供を行う上での課題発見・解決(Issue finding)のワークショップ演習を小グループに分かれて実施、検討結果を全 体で発表し、講師と共に総合討議を行う、

出願期間および場所

出願期間:平成28年7月11日(月)~7月22日(金)(必着)

場 所:女子栄養大学大学院教務(6号館1階)

> 〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21 (坂戸キャンパス) ※窓口受付は、9:00~17:00 (土曜日の午後、日曜日・休日を除く)

★出願書類は、出願期間内に郵送または持参してください.

受講料

【コース受講】「履修証明プログラム」として 11 科目すべてを受講

一般 150,000円

本学園出身者

産学連携協定締結先の社員・職員

100,000円

※ 受講料のほかに、登録料(30,000円)がかかります.

上記の【コース受講】のほかに科目単位の受講も可能です.

【科目単位の受講】

1科目あたりの受講料

一般 15,000円

本学園出身者

10,000円

産学連携協定締結先の社員・職員

※ 受講料のほかに、登録料(10,000円)がかかります.